



2011～2012 年度
国際ロータリー会長

カルヤン・パネルジエ

Weekly Report Niigata



2011～2012 年度
新潟ロータリー会長

佐藤 紳一



心の中をみつめよう
博愛を広げるために

2011～12 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 8 月第 4 例会 (2011.8.30) No.2910

(1) ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

(2) 佐藤 紳一会長挨拶

ロータリーの標章

8 月 23 日の夜例会、「新世代の為の月間について」自由討論、皆さん、如何でしたか？はじめての試みでしたが、大変、盛り上がり、また、イタリア軒さんには食事の方に大変お気遣い頂き、ありがとうございました。

新暦 8 月 8 日頃から旧暦では秋になり、立秋を起点として上昇気温は立秋（今年は 8 月 8 日）の頃最高気温になります。土用（立春、立夏、立秋、立冬の 18 日前）が明け残暑が厳しいですが、そよぐ風は心なしか秋の気配を感じる時節であります。土用にまず出すのは「暑中見舞い」立秋以降は「残暑見舞い」となります。

ロータリーの徽章は世界各地のロータリークラブとその会員を象徴するものであり、すべてのロータリアンはロータリー徽章の一貫性が守られるよう注意を払い、将来にもロータリークラブとその地区がこの徽章を使用し続けていけるよう努める必要があります。

RI は世界中のロータリアンのための商標と奉仕の標章（ロータリー標章）の所有者です。RI はロータリーの標章を 50 カ国余りで登録しており、これにより、ロータリーによる専用使用権を守り、他者による誤用を防いでいます。ロータリーの標章にはロータリーの徽章、ロータリーの名称、国際ロータリーの名称、ロータリー財団の名称が含まれています。ロータリーの徽章を複製するときは、どのような形であっても、改造・修正・変形してはならない。完全な形で複製されなくてはならない。ロータリーの標章は商用や選挙運動のために使ってはならない。また商用便箋や商用名札には使用できない。

(3) ビジターの紹介・ご挨拶

Dr. Wolfgang Bockhold (Friedberg RC)

8 月 23 日例会 ご挨拶内容

いろいろ御親切な歓迎にいつも有り難うございます。東日本大震災はドイツでも大きな話題になりました。大きく分けて二つの反応が見られました。一 地震と津波の結果に対してロータリーを含めていろいろの組織、会社、個人レベルでの支援や寄付が日本に向けて出されました。一 福島第一原子力発電所の事件に対して特にドイツメデイ

ア情報のせいで多分日本で理解しにくい反応が出ました。今年の始めにドイツ政府はエネルギー政策として 7 つの古くなった原子力発電所の場合、作業延期を決めました。元より原子力に対する政策はドイツ国民にとって猛烈に論争されている話題です。ですからそのトピックに対して皆の意見ははっきりした賛成と反対があります。政府の原発推進政策を支持する人数はちょっとだけ多かった。その反対の意見を持った国民グループは激しく反発の声を上げ 特に 4 月の二つの州選挙が行われる前の時期にいろいろデモが目立つようになりました。たとえば 3 月 13 日 14 日には 6 万の人々が STUTTGART 市から一つの原子力発電所まで手をつなぎながらいわゆる人間鎖（くさり／チェーン）を行う予定がありました。そして ちょうどその時 3 月 11 日 日本大震災のニュースがはいつてきました。特に福島原発のニュースはドイツの原発のテーマに非常に大きく感情的影響を与えました。一 その結果としてドイツ政府は次の通り決定をしました。1. 福島原発事故は原子力のコントロールしにくい性格の重要な例であって ドイツ政府が既に 2010 年に決めた目標を（つまり原子力を脱退して代用エネルギーを実現して）予定より早く実施すべきである。2. 前の話の 7 つの古い原子力発電所の作業期間延長は取り消され もう一つの運転停止された発電所とともに停止される。2021 年までに その他の 6 つの発電所、2022 年までにドイツでの最後の 3 つは停止される予定です。3. 2022 年はこの計画予定が終わって 代用エネルギーが主な役割を果たす事になります。現在ドイツにおける代用エネルギーは全供給量の 17 パーセントで、2020 年までにこれを約 35 パーセントにする計画です。ヨーロッパ人、ドイツ人にとりまして経済的に強い日本が早く復興できますように祈っております！

(4) 新会員の紹介

(株)NTT ドコモ新潟支店支店長
鳥塚 滋人君
親睦委員

(株)NTT ドコモの鳥塚と申します。7 月 1 日に新潟支店に着任いたしました。昭和 61 年に NTT に入社、平成 10 年よりドコモに勤務しておりますが、首都圏内の勤務が長く、新潟勤務は初めてで、また初めての単身赴任で来てお

ります。新潟に来て、美味しいお酒と食事に感激し、また花火や祭のイベントにも参加し、新潟の良さを実感しつつあるところです。趣味はテニス・読書などですが、こちらではジョギングや自転車で身体を動かして、体調管理しつつ单身生活を謳歌していきたいと思っています。若輩者ですが、どうぞよろしくお願いたします。

(5) 委員会報告

・後藤司郎さんへ米山奨学会功労者感謝贈贈呈

(6) 幹事報告（高橋 秀松幹事）

・例会後、新会員オリエンテーションを4階雪橇の間で開催致します。

・来月からロータリーレートが現行の1ドル80円から78円に変更します。

・9月10日に開催されます交通遺児の為に梨葡萄狩りにご参加の方は、メイクアップ扱いになります。

(7) 会員スピーチ

「私は何故ロータリークラブへ出戻ったか？」

新潟医療福祉大学学長 山本 正治 君

9月6日の例会予定

新世代奉仕月間について

高橋 清文新世代奉仕委員長

ホームページを更新致しました！

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigataarc.jp/>

会員スピーチ

「私は何故ロータリークラブに出戻ったか？」

新潟医療福祉大学学長 山本 正治

「出戻り」を辞書で調べると、結婚した女性が離婚して生家に帰ること、またはその人。一度出た職場などにもう一度戻ることなど書いてあります。良い意味は一つもありません。私の場合の「出戻り」はロータリークラブ（以下ロータリー）を一度退会し、再度入会したことです。私は何故ロータリーに出戻ったか、自己分析してみました。

ロータリーとの出会いは昭和43年ですが、恩師渡辺巖一先生から始まります。先生は“ロータリーのいちがいこき”で、地区ガバナーをされるなど奉仕の精神を実行された方でした。私は昭和54年、財団奨学生として留学の機会を与えられました。このことが契機となり、昭和58年には新潟ロータリーに“入会させられました”。平成12年までの17年間、ロータリーを思う存分に楽しみました。

しかし入会10年目頃から“ロータリー病”の症状が出てきました。症状は毎週火曜日11時頃になるとソワソワして仕事が手につかなくなる、次回出席ができないとすぐ手帳を出してメイクを考える、手続要覧が気になり正論を主張しないと気持ちが治まらないなどです。特に管理職をやることで症状が増悪して来ましたので退会を決意しました。しばらく自分の好奇心を満たしてくれる諸外国とのがん共同研究にのめりこんでいきました。折にふれて訪れたイースター島、ロビンソンクルーソー島、ハワイワイキキビーチでの“海岸清掃”などに意気を感じ、ロータリー病はすっかり治ってしまいました。

平成21年、新潟医療福祉大学に再就職し、今までの人生を振り返る機会が与えられました。まず感じたことは、私をここまで育ててくれたのはロータリーであることでした。

次に感じたことは、“自己実現”という言葉が、自分が求めていたテーマであったことです。心理学者マズローは「人間は人生に究極の目的を定め、その実現のために努力する存在である」といっております。最終段階では「自分は自分、他人は他人と割り切れる（自己受容と他者受容ができる）」、利己と利他、本能と理性などの相反する心を超越した心境になれる（二元性の超我）」が特徴といわれています。私は「ロータリーはまさにこのような自己実現を求める人たちの集団である」との結論に到達しました。

そこで私は、ここまで私を育ててくれたロータリーへの感謝の念と、ロータリアンとして自己実現を図りたいとの気持ちから出戻りを決意しました。これから初心に戻り頑張ります。暖かくご指導いただければ幸いです。